



安全教育と関連させた取組

学校名 向陽台小学校 小学校 1・2・3 年版	氏名 村上 和恵 単元名 家のまわり 学校のまわり P 26～ 27 教科・領域名 学級活動 時間 45 分	
主な学習活動 (実際に行った活動)	指導の実際	
<p>【ねらい】 家の周りや通学路の危険な場所を確認する活動を通して、災害時に安全に避難するために注意しなければならない場所について気付く。</p> <p>1 最近、在宅時に地震が起きた時の行動を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> この前、夜に地震がありましたね。その時みなさんはどこにいましたか。どうしましたか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・怖くて布団をかぶった。・テーブルの下にもぐった。 ・お母さんが守ってくれた。 <p>2 地震が起きると、どんな危険があるか考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 地震のときにどんな危ないことがあるでしょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・がけが崩れる。 ・ブロック塀が崩れる。 ・物が倒れる。・電球が切れる。・電柱が倒れる。 ・道路にひびができる。・信号が消える。 <p>3 登下校中に気を付けることを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 学校に来る時、学校から帰る時、大きな地震が起きたら、どんなところに気を付けたらいいか考えましょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・湖みたいなところ（実際は調整池）があるよ。 ・お店の看板が大きいよね。 ・ここに信号機がある。 ・この階段を歩いている時だったら怖いね。 ・この場所知ってる。大きいがけだよ。（学校近くののり面。） <p>4 意見をクラス全体でまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の視点でまとめていった。 (1) 倒れそうなものの近く（自動販売機や信号機） (2) こわれてきそうなものの近く（ガラス、屋根瓦など） (3) 離れた方がいい所（海や川、エレベーター） <p>5 避難する場所について知る。</p> <p>6 本時の学習を振り返る。</p> <p>【児童の感想から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなお店の看板に気を付けようと思いました。 ・階段を歩いている時は、何も無いところに行く。 ・信号機に気を付ける。 	<p>【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区安全安心マップ ・ワークシート <p>◇地震は突然起きること、家族が留守の時や、登下校中に地震が起きた時の体の守り方も知っておくことが大切なことに気付かせた。</p> <p>◇P26の2枚の写真「くずれた家」「こわれたビルのみど」を参考にさせた。</p> <p>◇学区安全安心マップの写真（危険箇所が写っている物）を見ながら、意見を出させた。</p> <p>◇地区ごとにグループを作って話し合い、具体的に思い浮かべられるようにした。</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>◇地区の安全な避難場所（家、学校、公民館等）を具体的に知らせる。</p> <p>◇家に配布している学区安全安心マップを確かめるように伝えた。</p> <p>◇ワークシートに記入させる。</p> <p>【指導を振り返って】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心マップは1年生では難しいので写真を中心に活用した。具体的な状況や場所を想起させることが大切だと感じた。 	